

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成25年度)

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ②ライフ・イノベーション分野(2/12)

	評価区分(*1)	総合評価 (IとIIの平均値にIIIを加味)	I 目標に向けた取組の進捗に関する評価	II 支援措置の活用と地域独自の取組の状況	III 現地調査時の指摘事項及び対応状況等(*2)	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
さがみロボット産業特区(神奈川県)	準	A 4.9	A 4.3 進捗度 ・県民の満足度(安全・安心、健康・福祉) 450% ・実証実験等の実施件数 160% ・ロボット関連企業の事業所建設計画認定件数(代替指標) 140% 等	B 3.9 財政支援等 ・生活支援ロボットの実証実験等の実施(パワーアシストスハンド等の開発) 3件 地域独自の取組 ・「インベスト神奈川」等による企業誘致の促進 7件 ・重点プロジェクトの支援(実証実験のコーディネート) 12件 等	+0.75	<p>・全体として事業の進捗は順調であり、方向性についても大きな問題はない。</p> <p>・公募型実証実験(※1)の成果は今後の展開に大きく寄与している。</p> <p>・最先端技術の開発として生活支援ロボットの開発を行うことは良いと考えるが、それを神奈川県民の満足度(※2)に結び付けることには疑問がある。県民満足度には多くの要因が影響するはずであり、生活支援ロボットの認知・活用とはやや距離がある。</p> <p>※1: 案件の全国公募や実証場所の確保等の取組みを展開することで、H25年度は16件の実証実験を実施した。</p> <p>※2: 県が毎年実施している「県民ニーズ調査」において、「安全・安心」及び「健康・福祉」に係るマイナスの評価を減らすとの目標を設定している。</p>

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)

*1)「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。 *2)「IIIについては、「地方公共団体による総合評価の状況」についても評価している。